

市内版

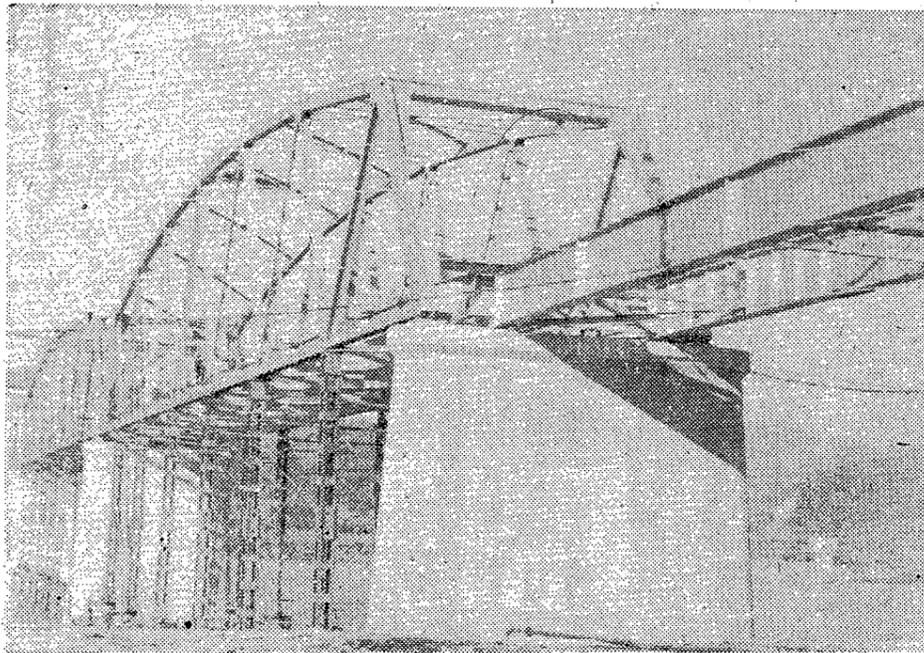
良いから
買います
国産品
国産品普及向上運動

明るい郷土の建設へ 身近かな県政を推進

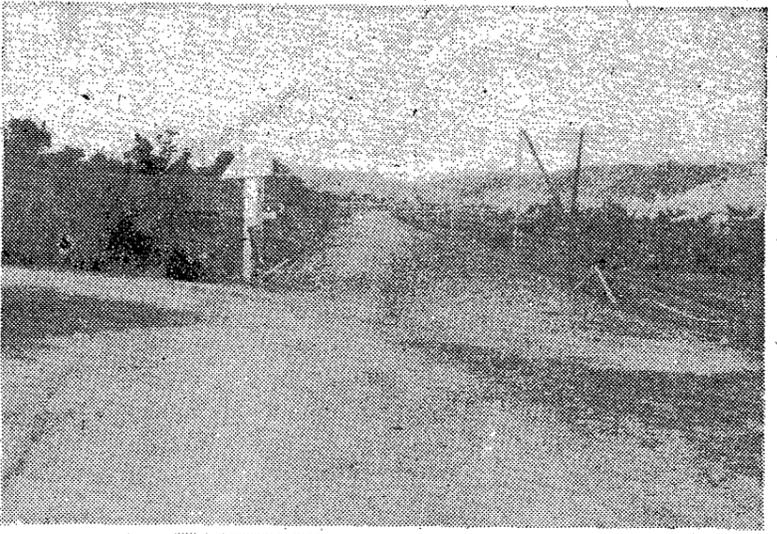
県では皆さんの協力で、住みよい郷土をつくるために、積極的な事業をどんどん進めています。

昭和三十七年度も終わりますが、住宅難を緩和するために公営住宅を建設するとともに、和歌川団地や紀三井寺団地の造成をはじめ、工場用地としての青岸海岸の埋立てなども完成しました。また和歌山木村港の建設、和歌浦漁港の改修、海岸堤防の災害復旧など多くの建設事業をどんどん進めています。

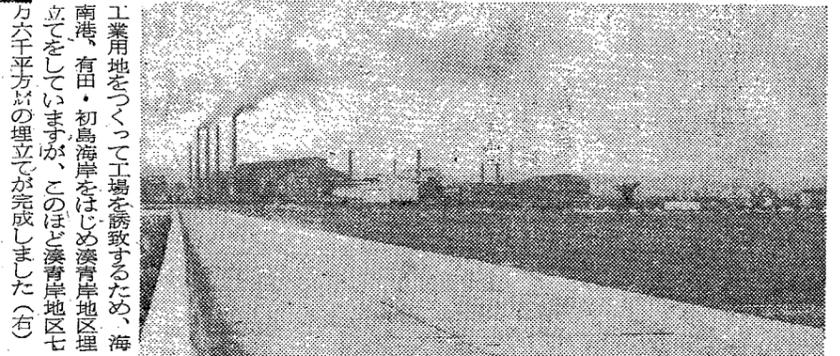
一方婦人と青少年の憩いの場としての社会福祉センターを向の芝に建設するのをはじめ、スポーツ振興をはかるための体育館(城内)は、殆んど完成しました。このほか道路整備も着々進められ、中心部はもとより、急速に発展する周辺部の整備と農業用水の確保など身近かな県政を強く推し進め、楽しく明るい生活が送れるように努めています。



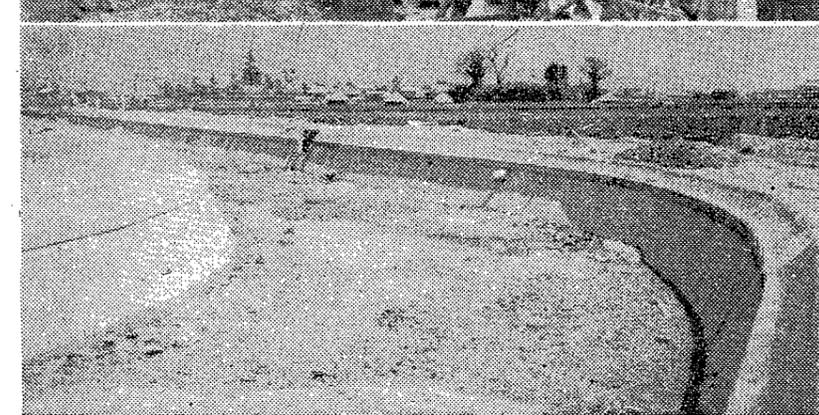
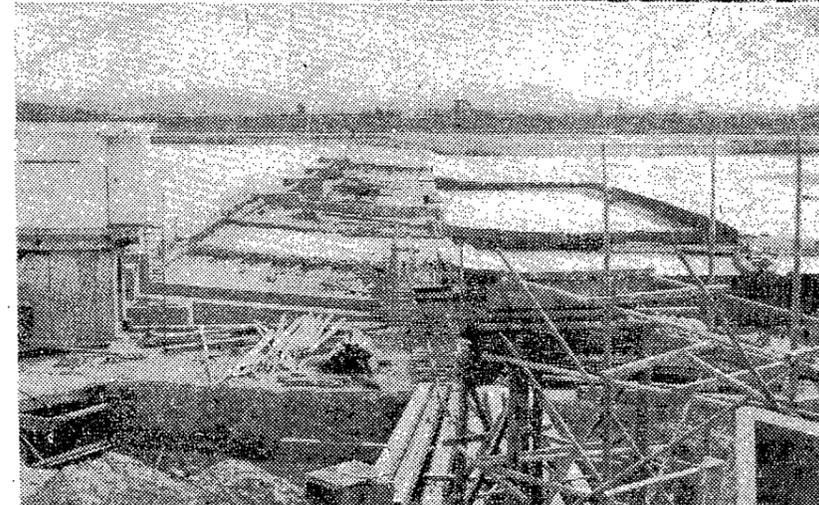
住宅・工業地帯として発展する河北地区を結ぶ六十谷橋(三月末完成)と観光道路としても大切な粉河加太線の改修(下右)



干ばつをなくするため新六ヶ井せきと農業用水路の改修も進められています(下) 工事現場で関係者を激励する小野知事(右)



工業用地をつくらせて工場を誘致するため、海南港、有田・初島海岸をはじめ湊青岸地区埋立てをしています。このほど湊青岸地区七カ六千平方メートルの埋立てが完成しました(右)



子どもたちを楽しく健やかに育てようと市内に一七二の母親・父母クラブがあって、それぞれ活発な活動をしています。またお母さんたちの憩いの場である婦人福祉センターも近く向の芝に建設されることになりました。

相互タクシー

電話 和歌山 ② 3040 ② 6633

無線タクシー

相互観光バス

電話 和歌山 ② 3334 ③ 1340

ハイヤー営業所

築地(本社)
医大病院
経済センター
日赤病院前
鈴丸

本社 和歌山市元寺町一丁目八番地

ワリノー

リツノー

ワリノーをおすすめします!

只今売出中
説明書進呈

近鉄百貨店

農林中金

農林中央金庫和歌山事務所
和歌山市美園町5の50の2
(和歌山県農協会館2階)
電話 和歌山 ③ 5126
② 2156 2141

券年	引	償	利
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7

那賀版

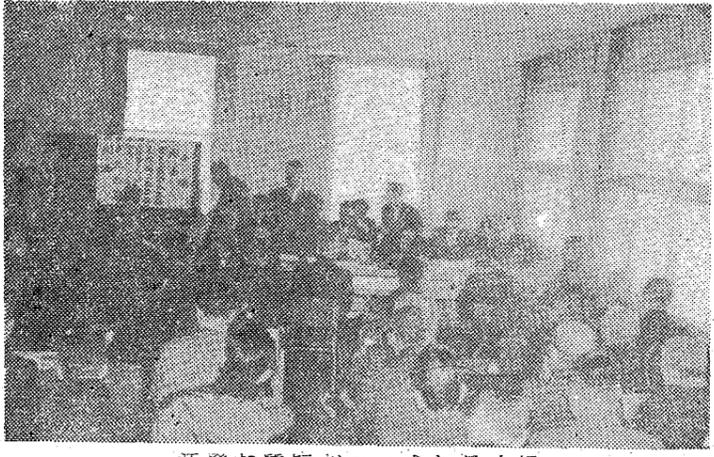
良いから
買います国産品
国産品普及運動

八年後に六割増収を

一日農林部 近代化構想を説明

あすの那賀郡農林業をつくる。農林近代化構想の説明と意見を聞く「農林業移動相談所」が、このほど那賀郡那賀町で開かれました。県から農林部次長と関係各課長、那賀農林事務所長ら地元からは各町長、助役、町議会議員、農業委員、各農協組合員ら約二百十人が出席、県側から昭和四十六年を目標に一人当りの農林業所得を現在の二、七倍にふやすよう計画された次のような近代化構想を説明し、地元側からこれに対する意見や質問が出されました。この構想は農業基本法を軸に、県下を地勢、気候などから五地帯十六地区に分け、それぞれの方針を打ち出したもので、那賀郡の大部が北部農業地帯で、粉河町、那賀町、桃山町、安楽川町、那賀町が山村農業地帯に入り、北部農業地帯は橋本市から海部郡野上町を経て有田川流域まで含まれる広範囲なもので、農林事務所はこれにそって四月中旬までに郡内各町別の方針を検討します。

北部農業地帯の作付見直しと、問題点は次の通りです。
(数字は地域全体のもの)
米作付面積一万三千百ヘクタールが六千四百ヘクタールに減り、直まき栽培、大型機械化、除草剤の普及で労働力の不足をカバーする。▽麦四千九百ヘクタールが四分の一の千二百ヘクタールに減り、小麦、はたか麦の需要が少なくなるので種類の選択が大切。▽野菜類作付面積は二千七百ヘクタールと変わらないが、①機械力や省力技術を取入れ安定した経営をはかる。②種類の品種が多く出荷時期がまちまち



活発な質疑がかわされる会場

大蔵大臣 賞受ける

本年度優良貯蓄組合

那賀町上名手婦人会は二月十四日午後一時から上名手小学校講堂で大橋副知事出席のもと本年度優良貯蓄組合として大蔵大臣、日本銀行総裁の両表彰状と記念品が伝達されました。「主婦の自由なるお金をつくる」と同貯蓄組合が発足したのは昭和二十四年十月、毎月の十日を「貯蓄の日」に定め、地区ごとに役員が集金して廻り、果実の共同運送作業の謝礼金や、生活必需品の共同購入などで、はじめて出したほとんどを上名手農協に普通預金としていた一方、家庭の話し合いで、毎年米の収穫後は一俵分の代金を、また、柿、みかんなどの収穫十パーセント収入代金の百分の二を、それぞれ主婦が受けることになっており、この分は定期預金に廻してまいりました。このため上名手農協への組合預金総額も二千二百

唯一の女子高校誕生

貴和高等学校

県下はもろろん関西唯一の公立女子総合高校として今年発足する貴和高等学校は、十一日入学案内と新校舎建築を完了しました。これまでは家庭科を今春から家政科と改名、二字級だったが新学期から普通科二字級を増設、募集定員は同科とも百十人となり、普通科は全県学区で県内どこからでも入学でき、家庭

新校舎できる(打田中)

よろこびの地元民

打田中学校総合校舎の第一期工事もうよいよ完成して打田町の中央部国鉄打田駅北方四百の地点にその威容を誇っています。この校舎は鉄筋コンクリート三階建、総面積四千八百平方メートルで普通教室一八特別教室九、管理室一五で総工費一億一千三百万円、この他に用地費、整地費、運動場整備事業等工事費を加算すれば一億三千万円を越える大事業で、昭和三十七年一月着工したものです。

交通安全の資料に

道路の実態を調査

交通安全をなくする那賀地区推進協議会では、二月中旬那賀農林事務所、岩出土木出張所、岩出警察署、各町役場などの協力で郡内の国、県道、主要町道などの交通安全施設実態調査を行いました。これは最近の交通事故の増加が原因で、道路や安全施設の整備が原因によるものもあるため実態調査となったものです。その結果まとめると、国道二十四号線はさすがモデル道路なので不備な点も少なく、県道には標識設置の必要など多く認められました。なお道路、標識別の必要件数は次のとおりです。

▽県道 一時停止(9)、交差点あり(34)、注意(9) 案内(6)、学校あり(6) 案内(6)、交差点あり(22) 案内(6)、交差点あり(9) 案内(6)、交差点あり(9) 案内(6)、交差点あり(9)

農業自殺一掃

空ビン回収

岩出保健所では、郡内の空ビン約八万本を大阪の製ビン会社に依頼して回収しました。これは、昨年中に郡内で十一人の農業自殺者を出し、そのほとんどが自宅に保管中の農薬を使っていたのを、ホリドリが回収された昭和二十七年以来購入する時には、きびしく制限しながら使い残りの農薬や空ビンは一部の農協をのぞいてほとんど農家に処分をまかせていた状態が、くづれも取扱わず処分が困難になっていたからで、このほど、大型トラック、オート三輪が各農協をまわり空ビン回収した。山崎農協では約十五平方メートルの倉庫が空ビンの山となっていたのが処分することが出来たと、各農家でも喜ばれています。

就職ひかえ交通

規を实地勉強

このほど就職をひかえた郡内十校の中学生たちは「交通事情をなくす県民運動」那賀地区推進協議会と交通安全協会岩出支部の協力により貸し切りバス二台に分乗して県庁前広場に到着、小野知事、三宅県警本部長らから「しっかり都会の交通事情を勉強してください」と激励を受けた後、県経済センター前交差点で、岩出警察署、和歌山西警察署の係員から実地指導を受けました。交通安全のパンフレットを見ながら、信号機の見方や安全地帯、車の走り方など実地に教わり午後からバスで市内を一巡り道路標識などを見て廻り有意義な一日を送りました。写真は係員から実地指導を受ける中学生



桃山町

町めぐり
旧安楽川町、調月村、奥安楽川村、細野村の垣内、中畑が合併したもので、現人口は約二万人、戸数三千百戸、面積は四万七千八百平方メートル。地形が、平坦部、中山間部主に山間部が多く、米麦はもちろん、そま、更に桃、柿、柑橘の生産額においては群を抜いており、他に綿、製菓品があり、町を活気づけている。

町の道路行政に寄せる熱意の程も感んぶもので果樹園の進展につれ、機動力の増加も驚くべき数字を示しているため、道路の整備をめざし、町百年の大計に努力を続けている。

このような画期的な事業によって、構造改善への巨歩をふみだしたわけで、これから町の前途が明るく開けて行くのがうかがえるようにです。

果樹園の大造成

備に重きをおいているわけ

相互タクシー 相互観光バス

電話 和歌山 ② 3040 ② 6633

電話 和歌山 ② 3334 ③ 1340

ハイヤー営業所
無線タクシー

築地(本社)
医大病院
経済センター
日赤病院前
丸

本社 和歌山市元寺町一丁目八番地

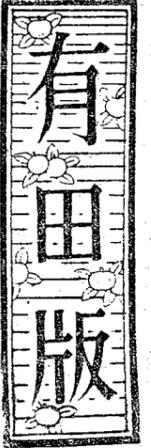
ワリノーをおすすめします!

只今売出中
説明書進呈

近鉄百貨店
農協会館

和歌山市美園町5の50の2
(和歌山県農協会館2階)
電話 和歌山 ④ 5126
④ 2156 2141

券年	券年
1	5
2	3
3	2
4	1
5	0



良いから 買います 国産品 国産品普及向上運動

明るい街づくり

暴力 強力な運動を

県では、いまわしい暴力事件を県内から追放しよう、昨年暴力追放委員会をつくり、強力な県民運動を繰りひろげています。有田郡市内でもこの運動をより強く推し進めて、明るい平和な街をつくらうと、農林事務所と湯浅・有田警察署が発起して、各市町の代表をはじめ各種団体に呼びかけ、このほど関係者五十余人が集まって「暴力追放委員会」を組織しました。

乳児は検診を

赤ちゃんが健康で健やかに発育するよう、お母さん方が色々努力されていますが、県でも乳幼児の検診を通じて発育状態、離乳の適否などを検診して必要な助言、指導を行なっています。また三才頃になると、管能面にもいちいちし

【青少年対策】青少年犯罪の多くなるとともに、指導組織を強化するため、指導員を根絶するようとする。とくに①非行グループの早期発見と早期指導②未成年者の飲酒、喫煙の追放運動③家庭浄化運動④問題青少年を守る運動⑤青少年の健全育成。【取締りに対する協力】①届出をすすめる運動(どんな小さな



三月の果樹

新しい許可証を

銃砲 近く書き換え

昨年十月一日から銃砲刀剣等所持取締法の一部が改正され、許可証の様式が変更されました。そこで湯浅警察署では、旧許可証の書き換えを行なうため、猟銃、空気銃、弾用刀などの一斉検査を行なっています。

交通事故防止へ

県民運動一年を迎えて

県では、激増する交通事故から県民を守り、また県議会からの要望もあって、昨年の一月に「交通安全県民運動」が中心になってすすめてきました。▽児童生徒に対する交通安全教育△それまでは各学校でそれぞれ独自の教育をしていました。が、全県的に標準科として教育する計画のもとに交通安全教育指導計画を作成、各学校に配布しています。また交通安全に關する図画、標語、作文などを募集し、交通安全に対する意識の向上をはかっています。

受入れ体制を整備

中卒者の県内就職へ

今春三月県内の中学校を卒業する生徒は約二万七千三百名ですが、このうち公共職業安定所の紹介によって就職する傾向にあり、全体の四割を希望するの、男二千八百九十三名、女二千四百二十名、これに対して県内事業所からの求人はい千九百九十九名、男女三千九百九十九名、男女六百六十一名で就職希望者数を遙かに上回っています。そしてこれを職業別にみると、繊維など繊維関係の職種では三倍に達する求人があり、機械や電気関係のある反面、機械や電気関係の職種では求人希望者の半数にも達しないほど求人求職の不均衡が著しく、更に京阪神や中京方面の事業所から七全に実行されるよう呼びかけたりして交通安全意識、交通道德の高揚につとめました。また運転者、雇用者に自主的交通事故防止対策をうながし、街頭宣伝をしたり、写真コンクールなど、また毎月月間目標をきめて、その目標を完了させました。

冷害後の手入れ

せん定は軽くおそく

ついで次のように呼びかけています。○選果、荷造りを慎重に。夏みかんは今後落果や果実の酢上り、風船果の現象が起ることが予測されるので、出荷に際してはこれらの障害果を混入しないよう選果、荷造りを厳重にすることにも、早中耕はなるべくひかえめにす。○春肥の施肥量。ノネカイガラ、マルカイガラなど、樹脂の予防対策として、主枝や枝幹の保護を行ない、せん定は、時期を例年よりおそくし、程度を軽減する。また落葉のひびく樹はせん定を行なわないようにする。○肥料の施肥量。ノネカイガラ、マルカイガラなど、樹脂の予防対策として、主枝や枝幹の保護を行ない、せん定は、時期を例年よりおそくし、程度を軽減する。また落葉のひびく樹はせん定を行なわないようにする。○肥料の施肥量。ノネカイガラ、マルカイガラなど、樹脂の予防対策として、主枝や枝幹の保護を行ない、せん定は、時期を例年よりおそくし、程度を軽減する。また落葉のひびく樹はせん定を行なわないようにする。

住宅つき店舗

住宅などに融資

県建設課では、三十八年度分の中高層耐火建築(住宅つき店舗、事務所)と産業労働者住宅(会社住宅)の建設資金の融資申し込みを三月二十日まで受け付けています。申し込み資格、条件など詳しくは、県建設課(電話六二二一県庁)へお問い合わせください。

三月の果樹

この冬の冬は、毎年にくらべて低温続きであったため、かんきつ類にも相当の被害がでています。特に夏みかんの落果、凍傷果、酢上りが多いと思われる。またみかんの落果も多くなっています。花着きが悪いと思われ、農林事務所では、今かんきつ類全般に今後相当な

税の申告は

3月20日まで

県、市町民税、事業税の申告は、三月二十日が期限となっていますが、受け付けは次の場所で行なっています。▽所得税の申告をされる方 三月十五日までは、税務署内(清水町は町役場)で所得税の申告と同時に、県市町民税、事業税の申告を受け付けます。▽所得税の申告をされない方 県建設課では、三十八年度分の中高層耐火建築(住宅つき店舗、事務所)と産業労働者住宅(会社住宅)の建設資金の融資申し込みを三月二十日まで受け付けています。申し込み資格、条件など詳しくは、県建設課(電話六二二一県庁)へお問い合わせください。

相互タクシー 相互観光バス 電話 和歌山 ② 3040 ② 6633 電話 和歌山 ② 3334 ③ 1340

ワリノーをおすすめします! 只今売出中 説明書進呈 近鉄百貨店 農林中金 農協会館 和歌山市美園町5の50の2 (和歌山県農協会館2階) 電話 和歌山 ③ 5126 ④ 2156 2141

